

2010年8月30日
株式会社 明電舎

**明電舎の太陽光発電用パワーコンディショナが
日本メーカー初の「金太陽認証」を取得
～ 中国市場への展開を本格化 ～**

株式会社明電舎（代表取締役社長 稲村純三／以下、明電舎）は、太陽光発電用パワーコンディショナで、日本メーカーでは第一号となる（※注1）「金太陽認証」を取得しました。

「金太陽認証」とは、中国の認証機関である中国総合認定センター（※注2）が太陽光発電製品の性能と品質を保証する証明書です。

今後、中国において大規模に進められる「金太陽モデルプロジェクト」（※注3）の太陽光発電所では、「金太陽認証」の取得が主要構成機器納入の必須条件となることから、当社は、同国において大きなビジネスチャンスを得たこととなります。

今回、当社が「金太陽認証」を取得した製品は、太陽光発電用パワーコンディショナの新シリーズ「SP100シリーズ」です。「SP100シリーズ」は、欧州やアジア、中東の標準規格であるIEC規格に対応し、変圧器内蔵タイプとして世界最高水準のユーロ効率（※注4）96.2%を実現した高性能パワーコンディショナです。

この「SP100シリーズ」は当社の海外戦略製品であり、すでに欧州などで約100台の受注実績を上げています。

中国大陸においては、主要構成機器に課された金太陽認証取得の条件により、これまで日本メーカーは欧州メーカーや中国国内メーカーに先行を許していました。

当社は、これまでも受注活動を展開し、受注実績を上げていますが、このたび金太陽認証を取得したことにより、中国におけるシェアの拡大に向けてさらに本格的な営業活動を開始します。同国で計画されている巨大な太陽光発電市場での受注機会を獲得するため、パネルメーカーやシステムインテグレーター、また発電事業者などに対して精力的な拡販を展開します。

当社は、太陽光発電用パワーコンディショナをはじめとする電力変換製品を今後の戦略製品と位置付けており、2013年度に売上高100億円を目指します。

以上

※注1：中国総合認定センター調べ

※注2：中国総合認定センター（China General Certification Center）

2003年に中華人民共和国認証規定機関（CNCA）の承認を得て設立された、再生可能エネルギーと省エネルギーにおいて製品を保証する第三者非営利団体。CGCは中国における太陽光発電製品の証明書を発行する唯一の認証機関。

※注3：「金太陽モデルプロジェクト」

中国財政省、科学技術部、国家エネルギー局が共同で実施する太陽光発電普及のためのプロジェクト。主な内容は、太陽光発電プロジェクト向け投資に50%の補助金を支給するほか、高純度シリコンの生産や系統連係システムも支給対象となる。特に過疎地および未電力地域での独立型太陽光発電システムに対しては投資総額の70%の補助金が支給される。

中国政府は今後、2012年までに750MW、2015年までには1.5GWの太陽光発電の実験プロジェクトを立ち上げる計画。

中国の一部大手証券会社の太陽光発電導入量予測では、2010、2011年、2012年がそれぞれ400～750MW、1,000～1,500MW、1,500～3,000MWと予測している。

※注4：ユーロ効率

太陽電池モジュールが発電した直流電力を交流電力に変換する効率の指標の一つで、欧州の気候モデルを条件に計算したもの。実稼動に近い変換効率と評価されている。

■写真



太陽光発電用パワーコンディショナ「SP100シリーズ」

■関連プレスリリース

2010年7月7日付：東京電力様から10MWメガソーラー発電システムを一括受注

2010年5月13日付：スマートグリッド事業推進のための全社組織を設置

2010年2月17日付：太陽光用パワーコンディショナ新シリーズ「SPシリーズ」販売開始

→当社ホームページからご覧になれます。 <http://www.meidensha.co.jp>

<本件に関するお客様からの問い合わせ先>

明電舎 エネルギーシステム事業部

電話：03-6420-7146

<報道関係からの問い合わせ先>

明電舎 広報・IR部 広報室

電話：03-6420-8100

E-Mail：mpubre@mb.meidensha.co.jp